

ワークサポート杉並 だより

発行 財団法人 杉並区障害者雇用支援事業団
〒168-0072 杉並区高井戸東4-10-26
TEL 03-5346-3250 FAX 03-5346-3253
<http://members.jcom.home.ne.jp/sugi-jigyodan/>

就職を目指す「本人向けセミナー」を開催しました

2月5日（金）、ワークサポート杉並で就職を目指している障害のある方ご本人を対象として、『就職するために必要な準備とは』をテーマにセミナーを開催し、36名の方々が参加されました。

講師には株式会社ベネッセスタイルケア人材開発部の野沢悠介氏をお招きし、先駆的に障害者雇用に取り組んでおられる企業の視点から、会社で求められる人材についてお話をいただきました。

「決まった時間に出勤できること」「自分の障害や病状を理解していること」など、事例を交えながらわかりやすく説明いただきました。最後に、「就職イコールゴールではなく仕事を始めるスタートです」というお話がありました。

より良いスタートをするためには焦らず、しっかり準備をすることが必要であることを学び、参加者からは「就労に向けての具体的な取り組みがわかりました」という声も聞かれ、とても実り多いセミナーとなりました。ワークサポート杉並でも、皆さんがより良いスタートができるよう取り組んでいきます。



ワークサポートセミナー2009を開催しました

2月24日（水）、『ワークサポートセミナー』を二部構成で開催し、特別支援学校の父兄の方をはじめ、60名ほどの方がご参加されました。内容は、第一部で企業の方を2名講師としてお招きし、「採用担当者として重視していること」「入社後の適性把握と業務提供」について、それぞれお話をいただきました。

第一部前半では、素直で挨拶などができること・家庭や支援機関との関係が重要であること・就職は始まりであって、問題が起きた場合も企業、家庭、支援機関の協力体制で乗り越えていく、といったお話をいただきました。

続いて、後半では、まず周囲で支援しながら力を付けていくものと、自分で力量を上げられることを見極めることが大切だという内容でお話いただきました。

次に第二部では、「それぞれの立場から」と題して、座談会形式で父兄・施設・企業の方々とワークサポート杉並の職員が障害のある方の就労について話し合いをしました。皆さんから出された意見を通じて、家庭の支援の大切さや、当事者の適性を把握・共有することの大切さが再認識されたと思われます。

また、セミナーの最後に、今後の連携について意見交換ができたことも大変有意義だったと思います。お忙しい時間に参加していただきました皆様、ご協力いただきました講師の皆様、ありがとうございました。



～区内・就労移行支援事業所との連携～

どんまい福祉工房の一般就労への取り組み

今回は、平成19年、杉並区本天沼に開設した「どんまい福祉工房」（以下「福祉工房」）での一般就労へ向けた取り組みをワークサポート杉並との連携とともにご紹介します。

まず、福祉工房の事業には大きな柱が2本あり、一般就労を目指した訓練そして就職、職場定着を図る「就労移行支援事業」と一般就労が困難な方に、就労や生産活動の機会を提供するとともに、就労への移行に向けた知識、能力の向上に必要な訓練を行う「就労継続支援事業B型（非雇用型）」の事業を実施しています。現在、就労移行支援事業には9名、就労継続支援事業B型には16名の訓練生（主に知的障害者と精神障害者）が在籍されており、食品製造・販売、受注作業、ショップ運営、ゆうゆう天沼館の受託事業を行っています。

こうした中、今回、就労移行支援事業で訓練されていたAさんが2月に区内のデイサービスセンターへ就職をされました。Aさんが区内の就労移行支援事業所から初めての就職者となります。主な仕事は、清掃業務、センター利用者の方とデイルームでのお話、買い物や調理の際の職員サポート業務などです。



Aさんは就労移行支援事業で訓練をしながら、区役所実習を経験したことで更に仕事に対して意欲的になっていきました。そこで、まずワークサポート杉並の職員が面接や職場見学などを福祉工房の職員と一緒にいき、Aさんの希望を再確認しながら、職場での面接や実習のチャンスを得ることができました。

職場での実習が始まると、人と接することが大好きなAさんでしたが、利用者の皆様との距離感やタイミングを計るのは大変難しいことでした。そこで、福祉工房の職員とワークサポート杉並の職員が交代で実習支援に入りAさんの動くタイミングを確認し、修正を行うとともに、Aさんの特性をより知ってもらうために職場のスタッフの方々と意見交換会を行ったことで、今ではスタッフから直接Aさんにわかりやすい指示を出していただいています。

今後の職場定着支援としては、福祉工房の職員が本人の仕事に対するモチベーション継続のため面談を定期的に行い、ワークサポート杉並の職員が職場内の調整や仕事の精度確認などを中心にそれぞれ役割分担をしながら、連携してご本人（家族を含む）と職場を支援していきます。

平成21年度 障害者のための 職場実習相談会 中間報告

前号でもお伝えしましたが、その後の結果を中間報告いたします。

- ◇ 職場実習予定者 延べ16名
(うち杉並7名)
- ◇ 1日体験予定者 延べ5名
(うち杉並2名)
- ◇ 職場見学ツアー（オプション）
延べ22名
- ◎ これから就職に向けて、がんばって下さい。応援しています。

写真については、ご本人の了解を得て掲載しています。

「てんとう虫上井草店」が、ついにTVに登場

さる3月6日（土）、テレビ東京の番組「アド街ック天国」の中で、同店（一般就労を目指す訓練場所で訓練種目として喫茶業務を展開）のメニュー『らあどん（ラーメンスープ+うどん玉・500円）』が紹介されました。

右の写真は放映されたカットのメイキングの一場面です。



就職しました
(2月・3月)

一般事務	1名
事務補助	3名
清掃業務	2名